

令和7年度
福島県多面的機能支払交付金
優良活動表彰 取組事例紹介

いわき市
川部地区保全会

組織の概要



【所在地】

いわき市川部町

【認定農用地】

田 32.5ha

畑 0.1ha

合計 32.6ha

【構成員】

78名

3団体(地区委員会、消防団等)







活動の目的と概要



【目的】

農地・農業用水等の資源の保全管理

農村環境の保全

水路・農道等の施設の長寿命化や水質・土壌等の高度な保全

【概要】

本地域は、いわき市南部に位置し阿武隈山系に源を発する清流四時川の恩恵を受けている。

美しい農村景観を維持しながら、平成19年度開始の「農地・水・環境保全向上対策交付金事業」当初から継続的に活動を実施。

活動内容①

教育機関と連携した鮎稚魚放流



生態系保全および水質保全を目的として、鮎の稚魚放流体験学習を毎年実施。

園児や小学生約30名が参加。



活動内容② 中学生による清掃活動



農業と地域社会が融合した活動の推進として、
中学生による清掃活動を実施。



活動内容③ 彼岸花の植栽



農村景観形成では、
彼岸花を農道に植栽。

稲刈り時期には風光
明媚な田園風景を醸し
出している。



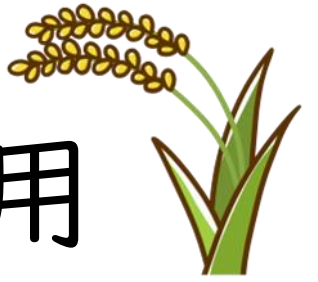
活動内容④ 特定外来生物の駆除

研究機関や農薬
メーカーと連携した
特定外来生物の駆除。

適切な駆除方法に
ついて、研修会や報
告会を開催。



活動内容⑤ 長寿命化交付金の活用



土地改良区と情報交換しながら、用・排水路の整備工事を進め、施設の機能を維持。



推進体制について



- ① 在籍する若手農業者(約10名)に対し、
役員会に招き、保全会の活動内容を説明
- ② 共同活動の参加者も年々増加



積極的な次世代の育成
着実な世代交代の推進



今後の活動について



- ① 高齢化による継続的な営農実施への懸念
に対応するため、地域内外より活動の中心
となる担い手の確保と育成を検討
- ② 地区・消防団・教育機関等と連携し、地域
全体を巻き込みながら活動の維持拡大を図る